

2009年7月31日

(株)ノーリツ
**高効率暖房機能付ガスふろ給湯器をコンパクト化、
 「エコ運転スイッチ」でさらに省エネに**

～出湯量や温度を無理なく制限してエコをサポート～



湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:神崎茂治、資本金:201億円、東/大証一部上場)は、2002年から販売している、排熱を再利用し給湯・暖房の熱効率をアップさせたガス温水暖房付ふろ給湯器「ユコア GTH エコジョーズ」の新シリーズとして、さらなる省エネが可能となる「エコ運転」を搭載し、また本体寸法をふろ給湯器サイズまでコンパクト化して簡単施工が可能な「GTH-C2446 シリーズ」を2009年9月1日に新発売します。

■**エコ運転スイッチでさらに省エネに**

「GTH-C2446 シリーズ」ではリモコンに「エコ運転スイッチ」を新規に設定しました。省エネを意識した利用が手軽にできるようにリモコンで操作できる機能です。



ON にすると①給湯量が制限②ふろ自動保温の設定温度を-1°Cに③低温暖房循環温水設定温度-5°C、の3つの機能がエコ運転となり無意識のうちにエコを実践することができます。

① 給湯量制限

給湯出湯量制限は「8ℓ、10ℓ、12ℓ」の3段階で調節が可能です。水栓レバーを全開にしても無駄な出湯を防いだり、また水はねも防止することができ、使い勝手を向上できます。

② ふろ自動保温運転

ふろ自動保温中の保温温度を入浴した際、不快に感じないレベルの-1°Cでキープします。

③ 低温暖房運転

低温暖房運転中の暖房循環温水温度を設定温度-5°Cで運転します。その際、床表面温度は通常温度で使用している時より約2°C前後低下します。

☆エコ運転によるランニングコストメリットとCO₂排出削減量

燃料別	都市ガス	LPガス
ランニングコストメリット	約4,190円/年	約5,330円/年
CO ₂ 排出削減量	約36.7kg-CO ₂ /年	約47.4kg-CO ₂ /年
節水効果量	2ℓペットボトル約1,825本分/年	

■ **無理なく使える省エネ機能を搭載**

① 低温度出湯

低温度出湯の利用が手軽にできるよう、給湯温度は32℃から17段階、ふろ温度は33℃から16段階の設定となっています。32℃、35℃の低温度出湯は冬場の洗いものや夏のシャワー、33℃のふろ温度はクールダウン浴に適しています。

給湯温度を常時32℃の低温度に設定することにより、年間CO₂排出量を約11kg-CO₂/年、削減することが出来ます。

② リモコンの待機時消費電力を43%と大幅ダウン

リモコンの電源OFF時の待機時消費電力を従来品の43%ダウンと大幅に低減し、1.5Wとしました。従来品の3.5Wと比べると5.7kg-CO₂/年の削減効果が得られます。さらに標準設定となっているリモコンは「省電力モード」で給湯器を使用していないときには約10分後に自動で画面表示を消灯します。

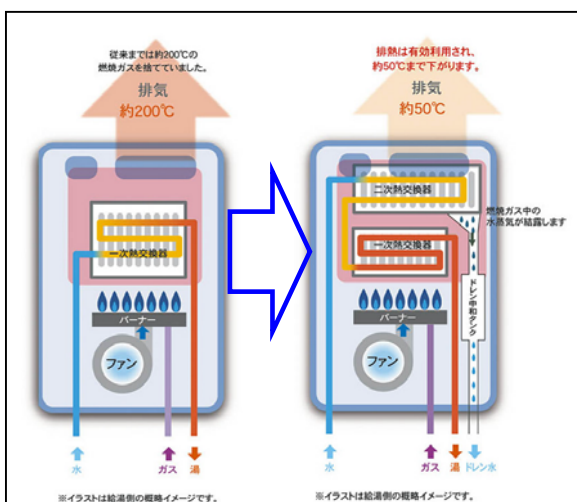
■コンパクトでかんたん施工

従来品のGTHエコジョーズと比べ容積比22%ダウン、重量を8.5kg軽量化しました。機器奥行き寸法を大きくすることなく、ふろ給湯器寸法までコンパクト化を実現しています。コンパクト化により、施工時に持ちやすくなり、また従来は難しかった出窓下などにも設置しやすくなり設置場所が広がりました。



暖房端子の接続はクイックジョイント接続を採用し、暖房工事に不慣れな方でも簡単に施工できます。従来は電線圧着工具が必要な作業でしたが簡素化により、プライヤーかペンチのみで施工が可能です。

★「ユコア GTH エコジョーズ」について



「ユコア GTH エコジョーズ」は、給湯の熱効率が80%から95%にアップした、環境にやさしいガス温水暖房付ふろ給湯器です。従来のガス温水暖房付ふろ給湯器では、燃焼ガスは、排気として捨てられており、熱の約20%が活用できていませんでした。「ユコア GTH エコジョーズ」は、一次熱交換器の上に二次熱交換器を追加し、約200℃の燃焼ガスで水を温め、一次熱交換器でさらに加熱するので、エネルギーの無駄をカットすることが可能になりました。

熱効率 80%⇒95%

CO₂排出量を16%をカット

「ユコア GTH エコジョーズ」は、ガス給湯器の排熱を再利用することにより、地球温暖化の原因であるCO₂の排出量を、従来品に比べ約16%削減することに成功しました。また、大気汚染の原因である、NO_x(窒素酸化物)の排出濃度を、60ppm以下に抑え、環境に配慮しました。

「エコファースト」—当社の取り組みが、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受ける

当社では、高効率ふる給湯器のほかにも、熱効率の向上やCO₂排出量削減を実現する製品開発や、製造過程での環境への負荷軽減など、事業全般にわたり環境について取り組んでいます。その一環として、2009年3月、環境省による「エコ・ファースト制度(※)」において、「温水機器使用時のCO₂総排出量の削減」「CO₂の見える化の推進」など、製品及び事業活動を通じて低炭素社会の構築に取り組むことを宣言し、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受けました。



当社は今後も「エコジョーズ」を含む、環境配慮型の製品を通じてエコロジーに取り組めます。

※ エコファースト制度…環境省が2008年4月に創設。業界のトップランナー企業が、環境保全に関する行動をさらに促進していくため、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度。基本1業種1社認定(2009年9日現在認定企業は25社) 認定された企業のみがエコファーストマークを使用できる。

<ノーリツの エコ・ファーストの約束>

1. 製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。
2. 事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。
3. 法規制を先取りした化学物質管理を強化し、環境汚染リスクを低減します。
4. 製品・事業活動を通じて資源循環型社会の構築に積極的に取り組みます。

商品名	発売日	価格
ユコア GTH エコジョーズ GTH-2446 シリーズ	2009年9月1日	GTH-C2446AWXD BL(マルチリモコン含む) セット価格 475,650 円(税込み)
		GTH-C2046AWXD BL(マルチリモコン含む) セット価格 465,150 円(税込み)